

原稿校了後の前兆変化について

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254
Astronomical Observatory: SINCE 1985 Earthquake Forecast Observation & Research: SINCE 1995

No.1778 長期継続特殊前兆 現況続報 第8ステージが示す時期→11月20日±

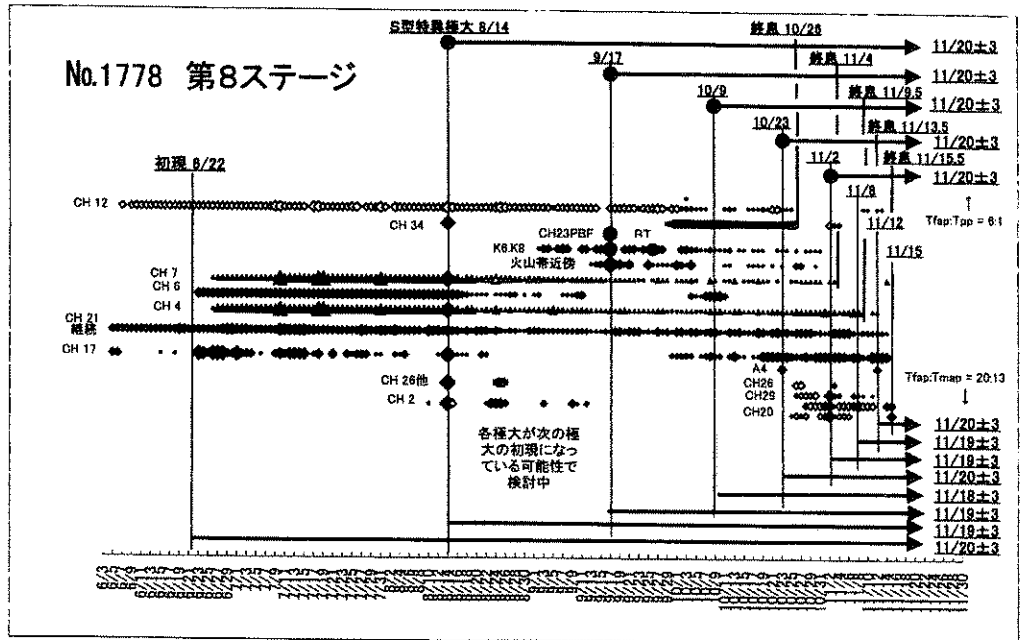
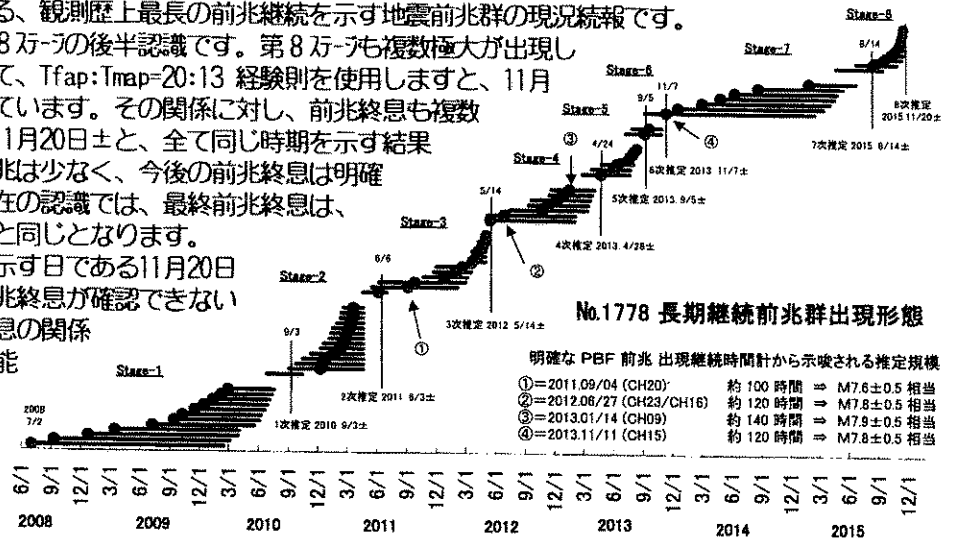
2008年07月より実に7年4ヶ月継続となる、観測史上最長の前兆継続を示す地震前兆群の現況続報です。No.1778前兆群は現在下図のとおり、第8ステージの後半認識です。第8ステージも複数極大が出現していますが、各極大の初現を前の極大として、 $T_{fap}:T_{map}=20:13$ 経験則を使用しますと、11月19-20日と全て同じ時期を示す関係となっています。その関係に対し、前兆終息も複数観測されており、極大と終息の関係からも11月20日±と、全て同じ時期を示す結果となっています。但し、現在明確な継続前兆は少なく、今後の前兆終息は明確に確認できない可能性が示唆されます。現在の認識では、最終前兆終息は、11月19-20日となり、第8ステージが示す時期と同じとなります。

仮に第8ステージが最終前兆で、第8ステージが示す日である11月20日±が地震発日となる場合でも、発生まで前兆終息が確認できないこととなります。下記は、初現-極大-終息の関係を示したものです。() は今後出現する可能性のある前兆変化日の予測です。

観測	初現-極大-終息	⇔推定日
06/22	- 08/14	⇔11/20±
08/14	-10/26	⇔11/20±
08/14	- 09/17	⇔11/19±
09/17	-11/04	⇔11/20±
10/09	-10/09	⇔11/19±
10/09	-11/9.5	⇔11/20±
10/09	-10/23	⇔11/18±
10/23	-11/13.5	⇔11/20±
10/23	-11/02	⇔11/20±
11/02	-11/15.5	⇔11/20±
11/02	-11/08	⇔11/19±
11/08	-(11/17±?)	⇔?
11/08	-11/12	⇔11/19±
11/12	-(11/18±?)	⇔?
11/12	-11/15	⇔11/20±
11/15	-(11/19±?)	⇔?
11/15	(11/17±?)	⇔?

第8ステージが示す時期は11月20日±です。通常であれば、これが地震発生日となりますが、現在迄にこの様な形で、示された日が次のステージの初現や極大となり、次ステージに移行し、前兆群が再び継続出現してきました。

既に報告の通り、現認識が正しい場合は上記の関係が続き、11月19-20日に止まることになり、計算上の発生日まで前兆が継続し、終息は確認できないこととなります。従って現段階で今回の推定日が地震発生日であるのか、又は推定日に極大や新規前兆初現が現れ、次の第9ステージに移行し前兆継続となるかの判断は困難。但し予測通りピーク終息が観測されてきました。現在継続中前兆もCH17と21の特異の2つのみ。現在が最終段階である可能性は十分考えられるため注意が必要。仮に11月22日段階で地震発生が無く、前兆極大や新たな前兆出現が観測された場合は、第9ステージに移行することとなりますので続報で報告させていただきます。



- ◆推定領域：右図 太線内=大枠推定 斜線域=可能性考え易い参考推定領域
- ◆推定規模：M7.8±0.5
- ◆推定時期：第8ステージが示す時期=11月20日±
(第8ステージが最終の場合=11月20日の可能性高い)

- ※但し、11/22迄に発生無く新規極大又は新規前兆出現となった場合は第9ステージに移行し、地震発生はより先となる可能性となる為、その場合は続報で報告。
- ◆地震種：震源が浅い日本列島地殻地震
- ◆発生推定時刻：AM9:00±1 or (PM6:00±3)